定理 2. 28 東< A,<>の任意の要素 a,b,c,d に対して、a < b かつ c < d ならば、a < c < b < d かつ a \wedge c < b \wedge d である。

【証明】

 $b \le b \lor d \lor d \le b \lor d$ であるから、推移律により、 $a \le b \lor d \lor c \le b \lor d$ である。 すなわち、 $b \lor d \lor a \lor a \lor b \lor c$ の上界である。ところで、 $a \lor c \lor b \lor d$ を得る。

また、 $a \wedge c \leq a \wedge a \wedge c \leq c$ であるから、推移律により、 $a \wedge c \leq b \wedge b \wedge a \wedge c \leq d$ である。すなわち、 $a \wedge c \wedge b \wedge b \wedge a \wedge c \wedge b \wedge b \wedge d$ は、 $b \wedge b \wedge d$ で 下限(最大下界) であるから、 $a \wedge c \leq b \wedge d$ を得る。